

# 政治アンケート

学生の関心をはかる

参議院議員の任期は？現在の政権与党は？連日のようにテレビや新聞をにぎわす政治ニュース。けれど、毎日耳に、目にしているはずの情報、あなたはどれだけ正確に把握できているだろうか。参院選を終えた今こそ問う。学生の政治基礎力は！？

# FOCUS

追いかける。大学生。

## 「消費税 10%」 正答 90%

### 与党「自民・公明」解答も

- 【問題1】 参議院議員の任期を答えて下さい。 **110/150人**
- 【問題2】 現在の政権与党を全て挙げて下さい。 **62/150人**
- 【問題3】 現在、自民党や民主党は消費税を5%から何%にすることを目標としていますか。 **131/150人**
- 【問題4】 現在の民主党の幹事長を答えて下さい。 **55/150人**
- 【問題5】 現在のイギリスの首相を答えて下さい。 **37/150人**

※数字は正答者の数

「政治」と聞くと、なかなか自分たちとは縁遠いことのように感じる人も少なくないだろう。しかし私たち大学生の半分は選挙権を持ち、その一票一票が日本の政治をつくる基盤になる。私たちにどうして政治は無関係ではないのだ。今回はこの調査結果を受け、学生の政治に対する関心について考察した。

まず一番注目したいのが今回の参院選の争点の一つでも

ある、問3の「消費税増税」問題だ。この問題は全体の約90%の人が正答。やはり自分たちの生活に直結する問題であるため、多くの人が関心を寄せている模様だ。

次に参議院議員の任期を問うた問1についてだが、こちらも問題がタイムリーなものであるため、正答率は約70%と高かった。しかし中には衆議院議員の任期である4年という解答も多く、両院の区別

逆にならぬように、政治の基礎知識を見直してほしい。

逆に半数以上が正答できなかったのは問2、4、5の3問だ。問2では現在の政権与党（7月11日現在）を問うたが、社民党の離脱を知らない人や、中には自民党・公明党政権だという解答も見られた。問4、問5はやや難易度の高い問題だが、枝野幹事長は事業仕分けによって有名になった「時の人」であるし、イギリスはこの春、政権交代があり、ニュースなどでも多く報道されていたため、そういったニュースをきちんと確認していれば解答できたかもしれない。

調査結果を総括すると、タイムリーな問題には関心があっても、少し時期が古い問題になると関心が薄れてしまふということだろうか。立命館に勤務する長澤高明講師（政治学）は「今の学生は、政治に関心を持たなくても生活には支障がない、という意識があるのかもしれない」と話す。しかし先ほど述べた消費税の問題など、政治は必ず何らかの形で私たちの生活にかかわってくる。参院選やこの調査をきっかけに、皆さんにもう一度、政治について考えてみてほしい。そうした場合、私たちが政治を選ぶ選択につながるはずだ。

<解答>  
 問1:6年 問2:民主党、国民新党 問3:10% 問4:枝野幸男  
 問5:デーヴィッド・キャメロン

## UNN 関西学生報道連盟

FOCUSは

神戸大学ニュースネット委員会  
 同志社大学 PRESS 編集部  
 NEWS 立命通信社  
 関学新月通信社  
 大阪大学 POST 編集部

関西大学タイムス編集部  
 神戸女学院大学 K.C.Press 編集部  
 京都女子大学藤花通信編集部  
 京都大学 EXPRESS 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです